

社協だより

－ ふれあいで育てよう、ふくしの心 －

産山村社会福祉協議会

☎0967-23-9300

〒869-2703

産山村山鹿 488-3

子どもヘルパー地域訪問活動を行いました!

9月19日(木)に、産山学園6、7学年の学園生たちが、一人もしくは二人組になり、12件のお宅に分かれて訪問しました。また、10月1日(火)には、5年生が福祉サービスセンターほっと館を訪問しました。

ご自宅での活動は、窓拭きや買い物のお手伝い、牛舎や畑、しいたけの原木の見学、一緒に絵を描いたりゲームをしたり犬や猫と散歩をしたりと多岐にわたりました。また、写真を見せていただきながら高齢者の方のお話を聞いたり、学園生に逆に質問していただいたりしながらお互いの話をすることができました。様々な活動を通して交流を深めることで、最初は緊張してなかなか話せずにいた学園生たちも笑顔ができて楽しい時間を過ごせたようです。



次回は、12月に2回目の訪問活動を計画しております。今回の交流をもとに、次回の訪問でも皆様のお役に立てるヘルパー活動ができるようにしっかり準備をしていきます。



また、ほっと館には、5年生8名が訪問し、20名の利用者の皆様と交流を深めました。ボールを使った運動のあとは、自己紹介や質問タイムがあり、利用者の方々からは、「将来の夢は何?」や、「日ごろの感謝を誰に伝えたいですか?」など様々な質問が出て、子どもたちも一生懸命考えながら答えている様子で、段々緊張もほぐれていったようです。

おやつタイムでは率先してお皿を配ったり、次のレクリエーションでもボールや椅子の準備や片づけを行ったりしました。“あんたがたどこさ♪”を歌いながら、「さ」のタイミングで隣の人へボールを渡す、というレクリエーションでは、説明や進行も子どもたちが行い、利用者の皆様の間に座って皆で歌いながら大変盛り上がりしました。

利用者の方からは「5年生のひ孫がいるが、遠くてなかなか会えないので、今日皆さんに来てもらえて嬉しかった」や「15年間、小学校に読み聞かせに行っていたが、皆が覚えていると言ってくれて嬉しかった。足が治ったらまた行きます」などの喜びの声を頂きました。



子どもヘルパー活動にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。